

令和8年2月議会

議案説明資料

○予算議案

議案第 1 号 令和7年度福岡市一般会計補正予算案（第6号） 3頁

○一般議案

議案第 19 号 西部污水处理場污水处理設備更新工事に係る契約の締結について 7頁

環 境 局

議案第1号 令和7年度 福岡市一般会計補正予算案 (第6号)

1 歳入歳出予算の補正

(1) 総括

(単位：千円)

区 分	補 正 前 の 額 (A)					
	歳 入	歳 出	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一 般 会 計	12,212,949	30,769,777	508,551	1,236,000	10,468,398	18,556,828

(単位：千円)

区 分	補 正 額 (B)					
	歳 入	歳 出	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一 般 会 計	135,450	108,450	135,450	-	-	△ 27,000

(単位：千円)

区 分	補 正 後 の 額 (C) : (A) + (B)					
	歳 入	歳 出	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一 般 会 計	12,348,399	30,878,227	644,001	1,236,000	10,468,398	18,529,828

(2) 歳入

予算案 説明書 ページ	款・項	目	補正前の額	補正額
	(19) 国庫支出金		千円	千円
8	2. 国庫補助金	12. 緊急経済対策費 国庫補助金	1,725	135,450
	その他の科目 (本補正以外)		12,211,224	-
	歳入合計		12,212,949	135,450

(3) 歳出

予算案 説明書 ページ	款・項	目	補正前の額	補正額
	(5) 環境費		千円	千円
28 ・ 29	1. 生活環境費	2. 環境対策費	1,543,880	108,450
	その他の科目 (本補正以外)		29,225,897	-
	歳出合計		30,769,777	108,450

2 繰越明許費の補正

予算案 説明書 ページ	款・項	目	事業名
126 ・ 127	(5) 環境費 1. 生活環境費	2. 環境対策費	事業所の省エネ設備 導入支援事業

補正後の額	説	明
千円 137,175	・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金制度 要綱に基づく交付金の追加	135,450 千円
12,211,224		
12,348,399		

補正後の額	説	明
千円 1,652,330	環境にやさしい都市づくり推進経費の追加 ア 地球温暖化対策推進経費 ・事業所の省エネ設備導入支援事業 国の交付金の追加に伴う、事業者の省エネ設備（高効率空調設備等）設置に対する助成 イ 自律分散型エネルギー社会の構築 ・次世代型太陽電池（ペロブスカイト太陽電池等）導入支援事業 国補助対象設備の発売が遅延している影響により、事業者の導入検討が困難となったことによる減額 〔 関連歳入 (19) 国庫支出金 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 〕	108,450 千円 135,450 千円 135,450 千円 △27,000 千円 △27,000 千円 135,450 千円
29,225,897		
30,878,227		

関係予算額	繰越額	繰越事由
千円 188,869	千円 135,450	事業実施期間の都合により、年度内に完了しないため。

【補足資料】

事業所の省エネ設備導入支援事業について

1 趣旨

脱炭素社会の実現や物価高騰の影響を受ける市内事業者を支援するため、国の重点支援地方交付金を活用し、高効率空調設備、高効率照明設備、高機能換気設備の設置経費の一部を補助することで、省エネの推進による温室効果ガス削減を図るとともに、光熱費の削減など事業活動を支援するもの。

2 補正予算額 135,450千円

（内訳） 補助金	105,000千円
補助業務委託費	30,450千円

3 補助の概要

（1）補助対象者

市内に事業所を有する中小企業者等（110事業所を想定）

（2）補助対象設備

高効率空調設備、高効率照明設備（LED照明）、高機能換気設備

（3）補助内容

機器費の1/2（上限額300万円）

令和8年度実施予定の「省エネ支援事業」と組合せて実施する場合は上限額600万円

※省エネ支援事業…エネルギー診断の専門家派遣による省エネ最適化診断の実施

（4）申請受付期間

令和8年4月上旬から令和8年11月下旬

【参考】「事業所の省エネ設備導入支援事業」については令和7年度も実施

・申請受付期間 令和7年5月7日(水)から11月28日(金)まで

・補助内容 機器費の1/2（上限額300万円）

※6月16日(月)に申請額が予算上限額（4,000万円）に達したため、同日受付終了

議案第 19 号 西部污水处理場污水处理設備更新工事に係る契約の締結について

1 契約概要

件名	西部污水处理場污水处理設備更新工事
概要	ごみの最終処分場から発生する汚水（浸出水）を、河川に放流できるよう処理している西部污水处理場において、4系統ある水処理設備のうち、最も古い1系統（今津2系）の老朽化に対応するため、設計・施工一括発注方式を用い、当該系統の更新を行うもの。
工事場所	福岡市西区今津 5371
履行期間	議決の翌日から令和 11 年 3 月 15 日
入札方法	総合評価方式による一般競争入札（WTO 対象）
開札年月日	令和 7 年 11 月 25 日
仮契約年月日	令和 8 年 1 月 19 日
落札者	カナデビア株式会社 九州支社 支社長 戸田 憲治
契約価額	4,690,620,000 円 （うち消費税及び地方消費税相当額 426,420,000 円、落札率：92%）
予定価格	5,098,500,000 円 （うち消費税及び地方消費税相当額 463,500,000 円）
低入札調査基準価格	4,264,200,000 円（消費税及び地方消費税相当額を除く価格）

2 施設概要

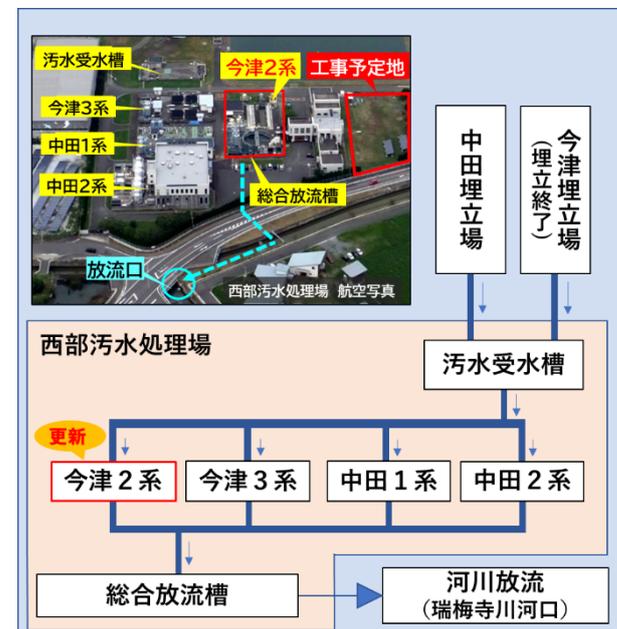
処理能力	3,700 m ³ /日（更新後：3,400 m ³ /日） 〔今津 2 系：1,500 m ³ /日（更新後：1,200 m ³ /日、昭和 55 年 4 月稼働） 今津 3 系：600 m ³ /日（平成 4 年 4 月稼働） 中田 1 系：500 m ³ /日（平成 8 年 4 月稼働） 中田 2 系：1,100 m ³ /日（平成 11 年 4 月稼働）〕
------	--

【位置図】



【地理院地図を加工】

【処理系統図】



3 入札参加者一覧

区分	入札参加業者	備考
地場外	カナデビア株式会社 九州支社	
	クボタ環境エンジニアリング株式会社 九州支店	失格

4 落札者決定の経緯

(1) 事業者選定委員会の設置

本工事を設計・施工一括発注方式で実施するにあたり、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」（平成17年法律第18号）及び地方自治法施行令167条の10の2第4項の趣旨を踏まえ、入札参加者の技術提案等に対し、中立かつ公正な審査・評価の確保を図るため設置したものの。

(2) 事業者選定委員会の構成

委員長	黒河 周平	九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門 教授	学識経験者
副委員長	渡邊 聡	九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門 教授	
委員	飯干 智希	福岡市道路下水道局 下水道施設部 施設整備課長	市内部
	松永 雄一	福岡市水道局 浄水部 高宮浄水場長	
	深町 健太郎	福岡市財政局アセットマネジメン ト推進部 設備課長	

(3) 事業者検討委員会の検討経過

日付	名称	主な議題
令和7年7月22日	第1回事業者検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業概要 ・スケジュール ・落札者決定基準
令和7年11月25日	第2回事業者検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・技術評価

(4) 公募手続きの経緯

日 付	名 称
令和7年 7月 22日	第1回事業者選定委員会
令和7年 8月 21日	入札公告
令和7年 9月 17日	入札参加表明書等受付
令和7年 10月 2日	入札参加資格確認結果の通知
令和7年 10月 17日	入札説明書等に関する質問の受付
令和7年 10月 28日	入札説明書等に関する質問の回答公表
令和7年 11月 5日	技術提案書等受付
令和7年 11月 25日	第2回事業者選定委員会、開札
令和8年 1月 9日	落札者決定（入札参加資格等審査委員会）
令和8年 1月 13日	落札者の公表

(5) 入札結果

○技術評価点の内訳

評価項目				配点	落札者	
					カナデビア(株) 九州支社	クボタ環境エンジニアリング(株) 九州支店
					点数	点数
提案項目	技術提案	項目1	環境負荷低減対策について	15	9.00	9.75
		項目2	維持管理を考慮した設備計画について	15	9.00	8.25
		項目3	機器の搬入・据付作業における品質管理について	15	9.00	10.50
		項目4	工事期間中における従事労働者や維持管理者の安全管理について	15	9.00	8.25
	地場企業の活用	地場企業への下請計画	1	加算点なし	加算点なし	
小計 a				61	36.00	36.75
企業評価項目	技術者の能力	資格保有状況	1	1.000	1.000	
	社会貢献 地域貢献	環境配慮への取組	1	1.000	1.000	
	企業の信頼性・ 社会性	競争入札参加停止 措置状況	(-2)	減点なし	減点なし	
小計 b				2	2	2
加算点 a + b				63.0	38.000	38.750
標準点 c				100	100	100
技術評価点 A (a + b + c)				163.0	138.000	138.750

○入札価格

入札価格 B (単位：円) (消費税及び地方消費税相当額を除く価格)	4,264,200,000	4,229,000,000 [※]
------------------------------------	---------------	----------------------------

※低入札価格調査対象

○評価値

評価値 $A / B \times \alpha$	32.3624	(参考) 32.8091
---------------------------	---------	--------------

※ α は数値調整のための係数：1,000,000,000 (10億円以上の場合)

(6) 技術提案項目の内容

項目 1	環境負荷低減対策について
	本工事は、汚水処理設備の更新や施工時には重機の使用が伴うため、省エネルギー性に優れた設備の導入や、施工時の低炭素型の機械の使用など、環境負荷低減に資する工夫が重要である。このことから、環境負荷低減対策について、より具体的で有効な提案を求める。
項目 2	維持管理性を考慮した設備計画について
	本工事は、設備の配置計画も伴うため、メンテナンスの効率化や設備更新スペースの確保など、効率的に維持管理できる設備計画が重要である。このことから、維持管理性を考慮した設備計画について、より具体的で有効な提案を求める。
項目 3	機器の搬入・据付作業における品質管理について
	本工事は、汚水処理設備を更新するものであり、設置後は長期間に渡って使用する設備であることから、搬入時の損傷防止や確実な機材の据付等の品質管理が重要である。このことから、機器の搬入・据付作業における品質管理について、より具体的で有効な提案を求める。
項目 4	工事期間中における従事労働者や維持管理者の安全管理について
	本工事は、施設を稼働しながらの施工となることから、工事従事労働者や施設の維持管理者への安全確保が重要である。このことから、工事期間中における従事労働者や維持管理者の安全管理について、より具体的で有効な提案を求める。

(7) その他評価項目の内容

①提案項目（技術提案除く）

評価項目		評価内容
地場の活用	地場企業への下請計画	当該工事において、請負予定額に占める地場外への下請予定額の割合が低い者から優位に評価する。

②企業評価項目

評価項目		評価内容
技術者の能力	資格の保有状況	入札公告日時点において、入札者が提示する配置予定技術者の監理技術者資格者証の保有期間により評価する。
地域貢献	環境配慮への取り組み	入札公告日時点において、ISO9001の認証のある者を評価する。
社会性	競争入札参加停止措置状況	競争入札参加停止等の措置を受けた者で、入札公告日時点で、競争入札参加停止期間満了日の翌日を起算日とする競争入札参加停止期間と同期間が係る場合に、評価点を減点する。

5 今後のスケジュール (予定)

